

令和8年4月定例記者会見

令和8年4月2日（木）午後1時30分～

<主な発表項目>

○新年度を迎えて

令和8年度がスタートした。定期人事異動は、異動総数263名（昨年297名）であり、令和8年度は、第2次砺波市総合計画の最終年度となることから、諸課題に対応しながら次期総合計画に円滑につなげるとともに、組織の活性化と適材適所の配置に努めた。

新しい職場で職員同士連携して、しっかり砺波市の発展のために頑張っていたきたい。

○春の剪定枝リサイクル大作戦

先月20日（金・祝）、21日（土）、22日（日）の3日間、春の剪定枝リサイクル大作戦を実施した。市民の方からは、これまでの2日間から、3日間に受け入れ期間を増やしたことにより、混雑せず搬入が行えて良かったとの言葉があった。事業への理解と関心が深まってきており、自治会等が協力し運搬を手伝うなど、地域ぐるみの「共助」の取組が定着してきている。これからも循環社会の取り組みを続けていきたい。

○砺波市プレミアム付商品券（第8弾）販売

恒例の第8弾となるプレミアム付商品券は、3月下旬から市内全世帯、約1万8千世帯に引換え券を既に郵送している。今回の特徴として、市内すべての世帯が希望により5セットまで購入できるとともに、プレミアム率を過去最大の30%として1万3千円分の商品券を1万円で販売する。

○「2026となみチューリップフェア」

北陸に本格的な春の訪れを告げる「となみチューリップフェア」が、いよいよ今月22日に開幕する。まず、チューリップの生育状況については、今期は2月下旬から気温が高い日が多かったことから、昨年、3月10日に設置した「遮光ネット」を、本年は昨年よりも12日早い2月26日に設置した。現段階での予想ではあるが、フェア開幕時に約5割の開花となるように調整が順調に進んでいる。

○第17回 全国散居村サミット in 砺波

となみ野田園空間博物館創立20周年記念事業

4月23日（木）、19年ぶりに第17回全国散居村サミット in 砺波・となみ野田園空間博物館創立20周年記念事業を開催する。